

保護手袋着用



注意

商品を取り出すとき、施工するときは、切断面に触れると手を切る恐れがありますので注意してください。

(一財)建材試験センター 性能試験済

■使用上のご注意

ラフターロックZEROの使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちはしないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

火打ちを省略する場合は、ラフターロックZEROを取り付けるだけでなく、別途構造計算が必要です。(詳細については、弊社CSセンター(0120-558-313)または営業所にお問い合わせください。)

使用箇所・用途

- ・垂木の出が無い物件の垂木と軒桁の接合に使用します。

接合具

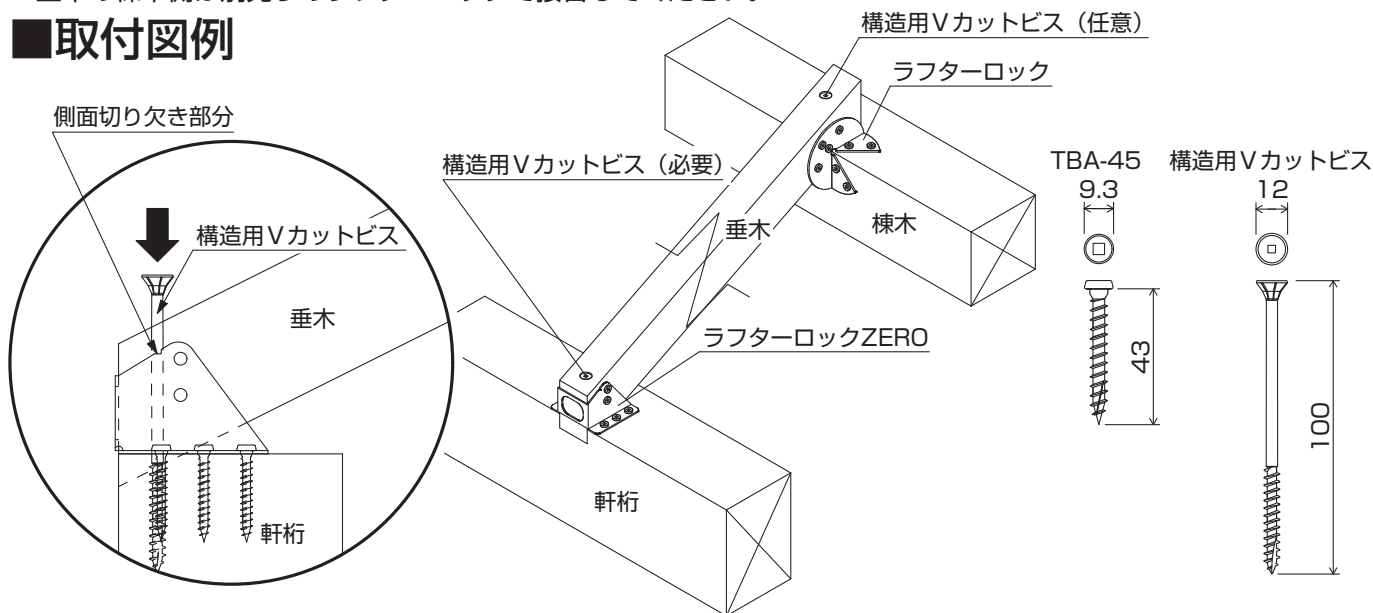
使用本数 11本

垂木側	角ビットビス	TBA-45	(4本)
軒桁・棟木側	角ビットビス	TBA-45	(6本)
垂木	構造用Vカットビス		(1本)

施工方法

- ・軒桁に垂木の端部が同一(垂木の出0mm)になるよう位置を合わせます。
- ・ラフターロックZEROを軒桁にセットし、専用角ビットビスTBA-45を軒桁に6本とめつけてください。
- ・ラフターロックZERO本体の側面の切り欠いた部分を目安に構造用Vカットビスを垂木に1本施工してください。
- ・専用角ビットビスTBA-45を垂木に4本とめつけてください。
- * 垂木の棟木側は別売りのラフターロックで接合してください。

■取付図例



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
 (受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>